

目次

序章 本論文の概要	1
序.1 研究の所在と問題設定	1
序.2 調査概要	8
序.3 本論文の構成	13
第1章 フィールドの概観-西成地区の成立と沿革	16
1.1 西成被差別部落の成立	16
1.2 コリアン・ディアスポラと西成地区における在日 コリアンのコミュニティ	21
1.3 西成地区の多様化・ニューカマー移民の流入 ..	24
1.4 「スティグマ化されたインナーシティ地域」とし ての西成地区	28
第2章 ニューカマー移民の転入パターン	32
2.1 部落問題の先行研究と限界	33
2.2 移民研究の視座	35
2.3 ニューカマー移民の転入過程	37
2.3.1 親族ネットワークによる転入	38
2.3.2 エスニック・ネットワークによる転入	41
2.3.3 組織ネットワークによる転入	42
2.3.4 友人・知人ネットワークによる転入	44
2.3.5 個人努力による転入	46
2.4 選択肢あり・なしの転入とその意味	48
第3章 ニューカマー移民の生活様式とソーシャルキャ ピタル	50
3.1 多様な生活像	50
3.2 ソーシャルキャピタル論の視座と仮説の設定 ..	53
3.3 日本社会との諸関係：分析枠組みの設定	55
3.4 日本社会との接触：異なるソーシャルキャピタル と人的資本の影響	60
3.4.1 同胞ネットワーク：競合するソーシャルキャ	

ピタル	60
3.4.2 言語力の重要性を代替するソーシャルキャピタル	62
3.4.3 日本人との個人関係によるソーシャルキャピタル	65
3.5 ソーシャルキャピタルは何を意味するか	68
第4章：ニューカマー移民のリアリティ：「西成地区観」の解明	71
4.1 移民の認識	72
4.2 生活世界から「西成地区観」へ	75
4.3 「西成地区観」の形成要因	77
4.4 「西成地区観」の類型化	81
4.4.1 「井の中の蛙」	82
4.4.2 「抵抗アイデンティティ」	85
4.4.3 「差別のまなざしの内面化」	91
4.4.4 「劣等感の定着」	97
4.5 まとめ-認識の変化と語りの両面性	101
第5章 「属地的スティグマ」から西成地区を見る ...	107
5.1 「属地的スティグマ論」と研究の蓄積	108
5.2 居住地に由来する差別と住民の健康状態の関連	111
5.3 「西成地区観」とスティグマに対応する言動 ..	112
5.4 「属地的スティグマ」への対処：二つの道 ...	114
5.4.1 居住地と家族の狭間：K5の語り	114
5.4.2 誇りの発見：K6の語り	118
5.5) まとめ：スティグマの有害性と可能性	122
最終章：ニューカマー住民から見た西成地区の今後	126
参考文献	137
巻末資料	148
謝辞	150

一頁 800字 136頁
(400字 272枚相当)

図表一覧

表 1	西成区及び西成地区に関する近年の統計データ	5
表 2	日本社会の忌避意識	6
表 3	調査対象者の基本的属性	11
表 4	インタビュー対象者データの総合まとめ	12
地図 1	現在の西成区における西成地区の位置	18
表 5	西成区の外国籍人口動態	26
表 6	来日と転入、それぞれのきっかけ及びパターン	39
表 7	日本社会との関係性	56
表 8	「西成地区観」の類型化	82